

ミスジチョウ

Neptis philyra excellens Butler

チョウ目
LEPIDOPTERA
タテハチョウ科
Nymphalidae

カテゴリー

大分県
環境庁 掲載なし

選定理由 西日本では個体数の少ない種である。県内では生息地である山地溪谷部の伐採によって生息環境が悪化し、生息地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 山国町, 耶馬溪町, 庄内町, 大分市, 竹田市, 臼杵市, 緒方町, 清川村, 宇目町

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎) 対馬

生息環境 山地溪谷部。カエデ類を食草とする。

現 状 耶馬溪地方, 祖母・傾山系で希に生息が確認される。

ホシミスジ

Neptis pryeri pryeri Butler

チョウ目
LEPIDOPTERA
タテハチョウ科
Nymphalidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 九州では希な種であり、県内でも平地から山麓部里山の生息地の開発により、個体数が少なくなり、生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 耶馬溪町, 安心院町, 九重町, 山香町, 杵築市, 国見町, 別府市, 湯布院町, 庄内町, 大分市, 久住町, 直入町, 竹田市, 臼杵市, 野津町, 佐伯市

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)
中国

生息環境 里山の林縁部。シモツケや石灰岩地域のイブキシモツケを食草とし、市街地の園芸種のコデマリやユキヤナギも食草とする。

現 状 別府市, 大分市などの市街地では、近年ほとんど確認されず、低山地でも個体数は非常に少なくなっている。

シータテハ

Polytonia c-album hamigera
(Butler)

チョウ目
LEPIDOPTERA
タテハチョウ科
Nymphalidae

カテゴリー

大分県
環境庁 掲載なし

選定理由 生息地である保存の良い森のある溪谷が観光開発や樹木伐採によって少なくなり、個体数の減少が著しく、生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 九重町, 湯布院町, 庄内町, 久住町, 竹田市, 緒方町

分布域 北海道 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
カラフト

生息環境 山地溪谷の河畔林のハルニレ, 一部では深山地のオヒョウを食草とする。

現 状 九重山群, 祖母・傾山系の谷筋などでは、少ないながらも生息が確認されている。